

## 目標達成計画

作成日: 平成29年 8月 17日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	利用者の人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけに注意を払うことを全職員が心掛けているが、現状では言葉遣いにばらつきがある。	全ての職員が利用者の人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけを行えるようにする。	申送りやスタッフ会議等で定期的に言葉遣いや対応について話し合いを行う。接遇についての研修を実施する。	24ヶ月
2	45	利用者の多くは立位困難や下肢筋力低下によりシャワー浴となっており、湯船に浸かる方は限られている。	利用者が不安なく湯船に浸かれるような入浴支援を行う。	法人内の理学療法士より利用者の状態を見ていただき、入浴用の補助器具や介助の方法について検討し工夫を図ることとする。	24ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月